

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 12 月 13 日 (2007.12.13)

【公表番号】特表 2007-511988 (P2007-511988A)
 【公表日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-017
 【出願番号】特願 2006-541634 (P2006-541634)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/437 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 L 12/437 S

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 25 日 (2007.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ノードを第 1 のチャンネル (1 0 6) へ通信可能に結合するためのインターフェース (1 1 3 0) を含むノード (1 0 2) であって、

前記第 1 のチャンネルが、前記ノードを、第 1 の方向における第 1 の隣のノード (1 0 2) および第 1 の隣の隣のノード (1 0 2) へ通信可能に結合し、

前記ノードが、非同期化モードで動作している場合に、

前記ノードが、前記第 1 の隣のノードから発生してその第 1 の隣のノードから受信したデータを、前記第 1 のチャンネルに沿って、中継期間中に中継し、

前記第 1 の隣のノードから発生してその第 1 の隣のノードから受信した前記データを中継した後、ブロック期間中は、前記ノードが、前記第 1 の隣から受信するデータをブロックし、その一方で前記ノードが、前記第 1 の隣の隣のノードから受信するデータを、前記第 1 のチャンネルに沿って中継するノード。

【請求項 2】

前記チャンネルが、前記ノードを第 2 の方向における第 2 の隣のノード (1 0 2) へ、および第 2 の隣の隣のノード (1 0 2) へ通信可能に結合し、

前記ノードを第 2 のチャンネルへ通信可能に結合するためのインターフェース (1 1 3 0) をさらに含み、前記第 2 のチャンネルが、前記ノードを、前記第 2 の方向における前記第 2 の隣のノードおよび前記第 2 の隣の隣へ、ならびに前記第 1 の方向における前記第 1 の隣のノードおよび前記第 1 の隣の隣へ通信可能に結合し、

前記ノードが、前記非同期化モードで動作している場合に、

前記ノードが、前記第 2 の隣のノードから発生してその第 2 の隣のノードから受信したデータを、前記第 2 のチャンネルに沿って、前記中継期間中に中継し、

前記第 2 の隣のノードから発生してその第 2 の隣のノードから受信した前記データを中継した後、ブロック期間中は、前記ノードが、前記第 2 の隣から受信するデータをブロックし、その一方で前記ノードが、前記第 2 の隣の隣のノードから受信するデータを、前記第 2 のチャンネルに沿って中継し、

前記ノードが、前記非同期化モードで動作している場合に、前記第 1 の隣のノードから発生したものではない前記第 1 の隣のノードから受信したデータを、前記第 1 のチャンネルに沿って中継し、

前記ノードが、前記第１の隣のノードから受信したデータが前記第１の隣のノードから発生したものかどうかを判断するために、前記第１の隣のノードから受信した前記データを、前記第１の隣の隣のノードから受信したデータと比較し、前記第１の隣のノードから受信した前記データが前記第１の隣の隣のノードから受信した前記データと同一ではない場合に、前記第１の隣のノードから受信した前記データは前記第１の隣のノードから発生したものであり、

前記ノードが、目覚めたとき、最初のブロック期間中はいかなるデータも中継せず、

前記チャンネルがリング（１０６）を含む請求項１に記載のノード。

【請求項３】

ノード（１０２）を第１の方向における第１の隣のノード（１０２）および第１の隣の隣のノード（１０２）へ通信可能に結合する第１のチャンネル（１０６）へ通信可能に結合されている前記ノードによってデータを通信する方法であって、

前記ノードが、非同期化モードで動作する場合に、

前記第１の隣のノードから発生してその第１の隣のノードから受信したデータを、前記第１のチャンネルに沿って、中継期間中に中継するステップと、

前記第１の隣のノードから発生して前記第１の隣のノードから受信した前記データを中継した後、ブロック期間中は、前記第１の隣から受信するデータをブロックし、その一方で、前記第１の隣の隣のノードから受信するデータを、前記第１のチャンネルに沿って中継するステップとを含む方法。

【請求項４】

第１のチャンネル（１０６）を介して相互に通信可能に結合されている複数のノード（１０２）を含むネットワーク（１００）であって、

前記チャンネルが、それぞれのノードを、第１の方向における第１の隣のノード（１０２）および第１の隣の隣のノード（１０２）へ通信可能に結合し、

それぞれのノードが、非同期化モードで動作している場合に、

そのノードの前記第１の隣のノードから発生してその第１の隣のノードから受信したデータを、前記第１のチャンネルに沿って、中継期間中に中継し、

その第１の隣のノードから発生してその第１の隣のノードから受信した前記データを中継した後、ブロック期間中は、その第１の隣から受信するデータをブロックし、その一方でそのノードが、そのノードの前記第１の隣の隣のノードから受信するデータを、前記第１のチャンネルに沿って中継するネットワーク。